

校報 ふれあい

第312号
R5. 10. 19発行
発行者
雲南市立田井小学校
校長 井上 孝弘



市陸上大会

10月に入っても暑い日が続いていましたが、急に秋らしくなり、朝夕はめっきり寒くなりました。校舎周辺でも色づく木々が見られるようにもなりました。秋は文化・芸術・スポーツ・食欲の秋などと言われ、何をするにも良い季節ですが、子ども達も、日々の学習はもちろんですが、市小学校陸上競技大会や修学旅行など、充実した学校生活を送っています。

雲南市小学校陸上競技大会

10月12日(木)、大東ふれあい運動場で雲南市小学校陸上競技大会が行われました。

この大会に向けて、9月の下旬から体育の時間や放課後、練習を重ねてきました。選手として参加したのは、4・5・6年生でしたが、応援として参加する3年生も一緒に練習に取り組むことができました。

壮行式と大会当日の様子については、次のとおりです。

《壮行式》

大会前日の10月11日(水)、壮行式を行いました。応援とし



て参加する3年生の企画・運営によるもので、出場する選手が、全校の思いを感じながら、大会への気持ちを高めることができるとても素敵な式となりました。

《大会当日》

大会当日は良いコンディションの中で行われ、選手の5名は、下記の種目に参加しました。

- 6年 陶山 一真さん
- ・男子ジャベリックボール投げ
- ・混成4×100mR
- 5年 堀江 聖竜さん
- ・5年男子オープン100m
- 5年 大谷 晴哉さん
- 堀江 亮二さん
- 4年 堀江 将輝さん
- ・混成4×100mR

混成4×100mRでは、1走：一真さん、2走：亮二さん、3走：将輝さん、4走：晴哉さんとバトンを見事につなぎ、4位入賞しました。昨年度に続けて優勝することはできませんでしたが、タイムは、68秒29で、練習より10秒以上縮めたものでした。リレーの練習時は、辛い気持ちになることもあったと思いますが、一人一人が「努力」を重ね、途中で励まし合って乗り越えてきた成果だったと思います。

他の種目でも、壮行式の全校の前で誓ったように最後まで全力を出し切ることができ、終わった後は爽やかな笑顔を見せてくれました。

また、1・2年生の朝の見送り応援から始まった応援も、心をこめて行う姿を数多く見る事ができましたし、吉田小5・6年生と互いに応援し合い、交流を深めることもできました。



修学旅行

10月5・6日(木・金)
5・6年生は吉田小学校と連合で修学旅行に出かけました。



前回の令和3年度は、コロナ禍の影響で県西部に出かけましたが、今回は、例年通り広島方面を訪れました。

以下の様子については、5・6年生学級通信の抜粋にてお伝えします。

《宮島・厳島神社》

旅行の最初は宮島でした。フェリーに乗って島へ渡りましたが、思ったより旅行者が多く、戸惑う姿もありました。



ガイドさんの案内で島内をまわりました。厳島神社では社会で学んだ歴史の話に加えて、潮の満ち引きのより姿が変わることなども知りました。また、大きな鳥居が自分の重みだけで立っているという話には、児童も驚いた様子でした。

ショッピングでは、家族のお土産を中心にたくさん買い物をしました。物を比べたり、値段を比べたりしながら上手に買い物をしていました。自分へのお土産も買えて大満足の様子でした。

《平和公園・平和記念資料館》

平和公園では、原爆の子の像の前で平和セレモニーを行いました。セレモニーでは、平和のために思いやりを大切にすることを誓い、みんなで作った折り鶴を捧げました。



被爆伝承者のお話では、被爆者の経験を語り継ぐ、語り部さんのお話を聞きました。自分と同じ年代の子どもが、学徒動員により自由な生活を送れなかったことや、その最中に被爆したことを聞き、戦争はしてはいけないことだと、改めて感じました。

その後の平和記念資料館では、広島で炸裂した原

子爆弾による被害について、より詳しく学ぶことができました。難しいことが書かれている解説にも目を通しながら見学していました。

《JFE スチール工場》

2日目の最初は、工場見学でした。日本最大級の製鉄工場で、工場内には信号機や線路があり、電車も走っていました。一つの町がそこにあるようでした。



工場内の見学では、鉄が熱せられ、伸ばされる様子を見ました。鉄の塊がみるみるうちに伸びていく様子に興味津々でした。また、距離が離れているのに熱を感じることや、水で冷却する際に多量の蒸気が出る様子に驚いていました。

《みろくの里》

旅行の最後はみろくの里でした。児童のほとんどが、一番楽しみにしていたのではないのでしょうか。友だちと声を掛け合いながら回る順番を決めたり、アトラクションを選んだりしました。



ジェットコースターやバイキングなどのいわゆる絶叫系にも、「友だちとなら勇気を出して乗ることができた！」という児童もいました。修学旅行を通して、成長したことのひとつになったと思います。時間いっぱい、体力の限り遊び倒していました。思い出に残る時間になりました。

学校でもいろいろと振り返る中で、子どもたちにとって本当に良い2日間になったようです。特に、

- 1) 日本の歴史、文化、産業について見聞を広め、平和の大切さについての認識を深めることができた。
- 2) 集団行動のルール・公共のマナーを守り、楽しい思い出を作ることができた。
- 3) 吉田町の5・6年生が互いに協力し、交流を深めることができた。

この3点について目的をしっかりと達成することができ、とても有意義な修学旅行となりました。

吉田ラン&ウォーク in 民谷

9月21日(木)、2023 吉田ラン&ウォークが行われました。3回目となった今年度は、民谷地区で行われました。この取組は、吉田コミスクの一環として行われている保小中連携の一つであり、今回も、吉田コミスクの運営委員会(魅力化部会)が主体となって計画し実施されました。

当日は、あいにくの雨天となりましたが、民谷交流センターに吉田町内の保小中の子どもたちが一堂に会し、全体や縦割り班でゲームやクイズを楽しむことができました。

今回も、吉田町内の保小中の子どもたちの絆を深めながらふるさと吉田への関心を高め、地域とのつながりも深める取組になりました。



4本柱「たたら・炭焼き体験」

先月もお伝えしました「吉田中校区で大切にしたい4本柱」の一つとして5・6年生が進めている「たたら・炭焼き体験」ですが、10月17日(火)に炭出しと炭切りを行いました。この日は、和泉勉さま、勝部昇さま、陶山征郎さま、廣野進さまにご指導いただきました。

《炭出し・炭切り》

1ヵ月前に窯入れした木材がどうなっているのか楽しみにしていましたが、窯を開けてみると入れた時より小さく、黒くなった炭に出来上がっていました。子どもたちは興味深く窯から炭を運び出し、慣れないノコギリを使って炭を丁寧に切ることができました。切った炭は、全校のみんなに配るようですが、お世話になった地域の方々にもお渡しできるように話し合いを進めているようです。



校内研究

9月22日(金)にはひまわり学級が自立活動の、10月16日(月)には1・2年学級が国語の研究授業を行いました。

《研究授業(ひまわり学級)》

今回は、単元『侵入しようとする敵からラスボスを守ろう』の中で、特に、「コミュニケーション」と「身体の動き」に関することについて、子ども一人一人に応じてねらいを設定して行われました。



2人の子どもたちは、「ラスボスの部屋」を完成させるために、相手がどうしたいか意識しながら、協力してコースをつくろうとしたり、相手の考えや行動は受け止めつつ、自分の考えや思いを伝えながら活動したりする姿を見せてくれました。また、試作したコースを試しながら難しい動きにも挑戦し、様々な運動をする姿も見られました。

《研究授業(1・2年学級)》

今回は、単元『すきなおはなしはなにか』の中で、「お気に入りの本の好きなところや本から感じたことなどを友だちに伝える方法を考え、表現することができる」ことをねらいにして行われました。



5人の子どもたちは、交流活動で親しくなった吉田小学校の友だちに紹介したいお気に入りの本を一人一人が決め、その中で特に気に入っている人物や場面を考え、一人一人が選んだ紹介方法を準備していました。「具体物を作って紹介する」「クイズで紹介する」「寸劇で紹介する」、方法も準備も様々でしたが、一人一人が生き生きと活動する姿が見られました。その中で、助け合って学ぶ姿も見られました。

人権標語

先月号でお伝えした田井小人権週間の後、作成した人権標語です。「他の人を大切にする」ってどんなことなのかしっかりと考えるなど、様々な学習の成果が表れています。

なかまはずれはやめましょう
みんなでなかよくあそびましょう
1年 藤原 百花さん
みんなでね なかよくあそぶ たのしいな
1年 堀江 莉奈さん
ありがとうっていわれると
じぶんもあいてもあったかい
2年 大島 悠生さん
トゲトゲことばは 心もトゲトゲ
2年 金森 遥希さん
ともだちの いいところを見つける 楽しいな
2年 陶山 拓真さん
ありがとう つたえられたら いいきもち
2年 堀江 直輝さん
それいいね！ みんなとちがっても 大じょうぶ
3年 小田 武さん
へこんだ時も みんながいたら 元気がでるよ
3年 藤原颯志朗さん
かたづけを みんなとやって すぐおわる
4年 堀江 将輝さん
その言葉 相手の気持ち 考えて
5年 大谷 晴哉さん
同じだよ 自分もみんなも 大切に
5年 堀江 聖竜さん
ありがとうは みんなが うれしくなる
5年 堀江 亮二さん
いじわるは かなしいきもち やめようね
6年 陶山 一真さん

ようこそ 川内選手

9月29日(金)には、島根県のトップアスリート派遣事業によって、マラソン選手の川内優輝さんが来校されました。全校で川内さんの話を聞いたり、一緒に走ったり、楽しい時間を過ごすことができました。一人一人に向けたサイン色紙もいただき、良い思い出ができました。



学校支援ボランティア

この1ヶ月の間も多くの地域の方に学校に来ていただき、子ども達の「よりよい成長」を支えていただきました。ありがとうございました。

《剣道体験》

9月29日(金)のクラブ活動(3~6年生)では、4名の方のご指導のもと、剣道を体験することができました。初めて竹刀を握った子どもたちも多かったと思いますが、意欲的に活動することができ、熱心な姿を褒めていただくことができました。



《サツマイモの収穫》

10月16日(月)には、8名の方にご支援いただき、春に植えたサツマイモを収穫することができました。例年ほどたくさんのイモを収穫することはできませんでしたが、子ども達にとっては、感動の多い体験だったと思います。この体験をもっと豊かな学びにするために、今後、感動したことを表現したり、収穫したサツマイモの取扱について仲間と話し合い実践したり、地域の方へ感謝の気持ちを伝えたりするなど活動を広げていきたいと思っています。



今後の主な行事予定(～11/30)

<10月>

- 23日(月) 遠足(1~4年) お弁当の日
- 25日(水) 第2回ロードレース
- 29日(日) ななかまどフェスタ

<11月>

- 2日(木) 研究会のため短縮一斉下校(13:15)
- 6日(月) 深野神社例大祭のため一部児童短縮下校(12:15)
- 9日(木) 学習発表会リハーサル
- 10日~16日 生活習慣作りチャレンジウィーク
- 11日(土) 学習発表会
- 13日(月) 振替休業日
- 15日(水) 和田スクールカウンセラー来校
- 19日(日) うんなん家庭の日
- 22日(水) PTA全体会
和田スクールカウンセラー来校
- 30日(木) 支援ボランティア(クリスマス飾り)
歯科検診